

8節 アクリル樹脂エナメル塗り (AE)

18. 8. 1 適用範囲

この節は、屋外のコンクリート、モルタル面等のアクリル樹脂エナメル塗りに適用する。

18. 8. 2 アクリル樹脂エナメル塗り

アクリル樹脂エナメル塗りは表18. 8. 1により、種別は特記による。特記がなければ、B種とする。

表18. 8. 1 アクリル樹脂エナメル塗り							
工 程		種 別		塗 料 そ の 他		製 品 名	塗付け量 (kg/㎡)
		A種	B種	規格番号	規 格 名 称		
素地ごしらえ		○	○	素地の乾燥を十分に行い、汚れ及び付着物を除去する。			－
1	素地押さえ	○	○	JIS K 5653	アクリル樹脂ワニス	APクリヤー	－
				JIS K 5581	塩化ビニル樹脂ワニス	ビニボン100クリヤー	
2	穴埋め、 パテかい	○	○	JASS 18 M-202(1)	合成樹脂パテ (塩化ビニル樹脂パテ)	ビニボン100パテ	－
3	研磨紙ずり	○	○	研磨紙 P 120～220			
4	下 塗 り	○	○	JIS K 5654	アクリル樹脂エナメル	APエナメル	0.08
5	パテしごき	○	－	JASS 18 M-202(1)	合成樹脂パテ (塩化ビニル樹脂パテ)	ビニボン100パテ	－
6	研磨紙ずり	○	－	研磨紙 P 220～240			－
7	中 塗 り	○	－	JIS K 5654	アクリル樹脂エナメル	APエナメル	0.08
8	研磨紙ずり	○	－	研磨紙 P 220～240			－
9	上 塗 り	○	○	JIS K 5654	アクリル樹脂エナメル	APエナメル	0.08

(注) 1. 素地ごしらえの種別は、塗料その他の欄による。

2. コンクリート面の素地ごしらえは、表18. 2. 5によるB種とする。

3. 押出成形セメント板面の素地ごしらえは、表18. 2. 6によるB種とする。

4. JASS 18 M-202(1)は、日本建築学会材料規格である。

【関西ペイントホルム・VOC対応代表製品】

工程	規格 番号	規格名称・種類	製品名 ホルム放散等級	溶剤 区分	TVOC	トルエン	キシレン	鉛	コスト指数
1	—	合成樹脂エマルジョンクリヤー	エコエマルジョン F☆☆☆☆	水性	4.6%	配合 せず	配合 せず	配合 せず	70
2・5	JISK 5669	合成樹脂エマルジョンパテ(耐水形)	WDパテ(耐水形) F☆☆☆☆	水性	5.0%	配合 せず	配合 せず	配合 せず	30
4・ 7・9	JISK 5660	つや有合成樹脂エマルジョンペイント	7Lスリコグロス F☆☆☆☆	水性	4.3%	配合 せず	配合 せず	配合 せず	76
4・ 7・9	JISK 5660	低VOC形 つや有合成樹脂エマルジョンペイント	7Lスリコグロス F☆☆☆☆	水性	0.1%	配合 せず	配合 せず	配合 せず	76

*1:TVOC(%):塗料配合中に含有する沸点250℃以下の揮発性有機化合物の総量を記載しています。

*2:配合量の数値は白の数値を記載しています。調色品については、色相により若干異なります。

トルエン・キシレン・鉛を配合していない塗料においても、原材料等の不純物質として極微量検出される場合があります。

尚、配合量の数値は、現在の原料情報に基づいたものであり、実際の測定結果ではありません。

*3:コスト指数は標準仕様内に記載されている標準塗料のkg単価を100として指数化したものです。